

第 1 回議会報告会記録（抄）

1. 開催日時・開催場所・参加者数

- (1) 開催日時 平成24年10月14日（日） 13時開会（14時50分閉会）
 (2) 開催場所 堺市議会本会議場
 (3) 参加者数 67名

2. 出席議員

会派名等	出席議員	サポート議員
議長 長	吉川 敏 文	
副 議 長	米 谷 文 克	
議 運 委 員 長	西 村 昭 三	
議 運 副 委 員 長	水ノ上成彰	
大阪維新の会	池 田 克 史 西 林 克 敏 北 野 礼 一	上 村 太 一
公 明 党	裏 山 正 利 宮 本 恵 子 小 西 一 美	筒 居 修 三
ソレイユ堺	吉 川 守 山 口 典 子 大 毛 十 一 郎	深 井 重 行
日本共産党	田 中 浩 美 城 勝 行	源中未生子
自民党・市民クラブ	佐 治 功 隆 池 側 昌 男	山 根 健
会派に属さない議員	長谷川俊英	田 中 丈 悦

3. 議会報告会進行内容

- (1) 吉川議長 開会あいさつ
 (2) 西村議運委員長 司会進行

【第1部 議会報告】

- (3) 水ノ上議運副委員長 議会の結果説明
 ①8月定例会 upper程議案の審議結果の報告
 ②平成23年度決算関係議案の審査概要の報告
 ③議会基本条例の進捗状況の報告

【第2部 議員との懇談】

- (4) 意見交換
 (5) 米谷副議長 閉会あいさつ

4. 主な意見・要望等

市民からの意見・要望		議員回答・意見
項 目	内 容	
1. 基本的人権について	○日本国憲法第97条に規定されている基本的人権は、先人が苦勞と努力を重ね、築きあげてきたものである。人権擁護宣言都市である堺市、議会も含め、その決意・覚悟なりを伺いたい 【堺区】	○堺市は日本初の男女共同参画宣言都市でもあり、人権条例（堺市平和と人権を尊重するまちづくり条例）も議会として可決をしてきた。市民の皆様方からは見えにくい部分ではあるが、こ

市民からの意見・要望		議員回答・意見
項 目	内 容	
		ういった条例や計画に基づいて相談窓口を設けるなど、法務局や大阪府、国などとも連携しながら、基本的人権の保障に力を入れ進めているところである。 ○基本的人権は、どこの国・人、どのような政権・政治状況であろうが、保障していかなければならない永久の権利であると認識している。
2. 大阪都構想について	○竹山市長は堺の分割は必要なしと明確に発表されていますが、堺市議会としての意思、あるいは見解といったものはいつ明確にするのか【中区】 ○法律もでき、着々と進んでいるようだが、年金生活者にとってはお金の問題が一番重要であり、特別区になることによって、今までより税金が上がるのか下がるのか。今、受けているサービスはどうなるのか。さらに、大阪市の市債を堺市民が負担するようなことはないのか。3月の議員提出条例案を提案された議員はそれらには一切触れておらず、協議会に参加したあと、税金が倍になった、市債の残高全部を同じように負担しなければならなくなったというようなことがあつては市民が困るため、協議会に参加しないという市長の判断は正しかったと考えるが、どのように考えているか【北区】	○大阪都構想の実現をめざす大阪維新の会の議会での発言は、ある時は堺市を分割すると言い、ある時にはそんなことをするとは言っていないと発言するなど、大阪維新の会さえも、この問題については、はっきりしていないというのが今の段階である。 ○本日は議員同士でのやり取りではなく、市民の皆様とのやり取りがメインと考えている。自らの政党が掲げる政策については考えを持ち合わせており、今後市民の皆様を受け入れていただけるのか、我々も議会の中で議論を行っていき、それに対する意見もまた議会の中でいただけるものという認識である。 ○特別自治区となることによって税金が上がるか下がるかという個別具体のシミュレーションを今進めているところであるが、今のままで税金が上がらないという保障はどこにもない。一つの考え方として、大阪都構想という有効な手段を使い、将来的に市民の負担を減らしていく方向で議論を行っている。また、市債については、年々増え続けている状況であり、このままいけば税負担が将来、市民に重くのしかかってくる可能性が非常に高いという危惧から、大阪都構想という有効な手段を使い、そういう事態は避けたいということで議論を進めている。 ○本市では今年3月に協議会には参加しないということを決めたため、堺

市民からの意見・要望		議員回答・意見
項 目	内 容	
		市議会では議論が止まっている。堺市は協議会に参加していないため、どうこう言うのは非常に難しいが、このことが俎上に載れば、堺の将来にとって重大な影響があることから、議会を真っ二つにするような議論をしていかなければならない、その時はしっかりと議論していく。
3. 泉北高速鉄道について	○泉北高速鉄道と地下鉄の相互乗り入れについて、ご意見を伺いたい【南区】 ○運賃値下げについて、ご意見を伺いたい【南区】	○地下鉄の延伸については、地下鉄の将来の形も含め、現在、堺市の公共交通をどのようにしていくのかということを検討しており、最終的には公共交通総合計画という形にまとめあげ、市民の皆様にもその中でお示しできるかと思っている。 ○市長も積極的に取り組んでおり、議会も、特に南区選出の議員から強く要望しているが、これは大阪府とその出資団体であるOTK（大阪府都市開発株式会社）との話し合いいかんにより変わってくるものであり、堺市として最大限、市長も含め、議会からも要望しているところである。
4. 議案の審議について	○8月定例会上程議案は、十分な審議をした結果、すべて可決、同意、承認されているものと認識しており、今後も十分な審議を行っていただきたい。また、議案の可否については、最終的には、多数決によるところであるが、少数意見も尊重していただきたい【北区】	○議運にかかる陳情や意見書については、議運で審議しているが、少数会派等からの意見も十分に取り入れている。意見書においては、提案会派から提出された文案について、他会派が賛同できるようにする等、文案の内容等調整を行っている。意見の賛否については、最終的には多数決によるが、それまでに議員が鋭意努力している。
5. 文化観光拠点について	○与謝野晶子や千利休を残していくことは大賛成であるが、建設費用に25億円を要するであるとか、年間の来場者数何万人ということを言われており、その数字の裏付けはあるのか、それだけの費用を費やす必要があるのか、今回の計画の裏付け、特に来場者数について、議会でどのような議論をしたのか、教えていただきたい【北区】	○この施設について、我が会派は、見込み等十分な検証がまだまだ必要ではないかとの考えを示させていただいたが、現状としては、議員それぞれの立場で、さまざまな意見が交わされ、その結果、最終的にこの計画は進んでいるところである。 ○与謝野晶子やお茶の文化、残りの空き地に大型駐車場と食事、物品販売をひ

市民からの意見・要望		議員回答・意見
項 目	内 容	
		とつのグループとして、観光客や堺を見学される方々の便利さを兼ねて計画している。来場者数の確保が厳しい状態にあるのは事実であるが、議員もしっかり勉強していきたい。
6. 高齢者等の働く場の提供について	○市内もしくは近郊の休耕地等の活用を考えていただきたい。農作業をするために60歳以上の方で登録制のチームをつくり、休耕地で農作業を行い、そこで収穫された農作物を市内の学校や老人施設等の給食に供給できるような取り組みができないか、また、そのようなことを研究できるチームができないのか【北区】 ○休耕地の活用の話があったが、全くの同意見である。堺市は休耕地等農業として使える土地を一番多く持っているというのを聞いており、若者を初め、老人にも働く場がないというのが現状ではないか。この雇用の問題について、堺市の有効求人倍率はどういう数値なのかを知りたい【堺区】	○金岡にはたくさんの農地が残っており、地域の農業者とも共同し、なるべく休耕農地をつくらず、たくさんの方が参加できるような農園も含めた、そのような事業も行っている。金岡のまちづくりと連携し、セカンドステージで農業に携わる、農業をひとつの起爆剤にしようというのは非常によい考えであると思うので、いろいろ意見交換をして今後も進めていきたい。農業委員会においても休耕地等の解消に努めているところであり、農業委員として、セカンドステージとリンクできるところを考えていきたい。 ○休耕地については、60歳を過ぎて定年ということではなく大きな労働力でもあり、その方々の健康面にも当然素晴らしいことであると考えてため、しっかりと進めていくべき施策の一つだと考える。次に、数値のデータであるが、堺市の産業構造では、いわゆる会社が31,953社、そこで37万人くらいが働いており、有効求人倍率は0.56、完全失業率が4.1、大阪市が5ちょっとであることから、大阪市内よりはちょっとましということである。
7. がん対策及び医療ネットワークについて	○がん検診が進んでいないということを委員会でもよく耳にするが、堺病院が独立行政法人となったため、議員は、なかなか意見が言えないのかなという印象がある。医療連携、医療ネットワークを進めていただきたい。堺病院へ要望が伝わらないとなると、議員、行政のどの部署に要望を伝えに行け	○受診率を上げるために土日も含め、それぞれの地域でがん検診を受けやすい形で、例えば、肺がん検診や胃がん検診などいろいろあるが、特定の検診だけを受けるのではなく、総合的にがん検診を受けていただくような制度を行政の方で現在考えていただいております、できるだけ早い時期に試行させ

市民からの意見・要望		議員回答・意見
項 目	内 容	
	ばよいのかお聞きしたい。また、がん検診に関して、遠方の市民や障害がある人を受け入れてくれるような医療連携というものを市議会からも考えていただき、進めていっていただきたい【南区】	ていただきたい。また、障害がある方についても、検診・医療を含めネットワークを築きながら、地域と病院との連携を堺病院が中心となっていくことは決まっております、更に強固に、そのようなことをアピール、広報できるように我々も力を入れてまいりたい。 ○堺病院が独立行政法人化されたため、議会は意見が言えなくなったのかとの話があったが、そうではない。健康福祉委員会など議会で議論をする機会もあり、必要であれば議員のところにお話をいただきたい。がん対策について、今回、がん対策推進条例ができあがり、平成25年1月1日の施行日以降にがん対策推進委員会が、まだ、具体化はしていないが、推進委員会に声を上げていただくとそこでの議論ができていくのではないかと考えており、よろしく願いたい。 ○がん治療ということで、全国で数か所粒子線治療を受けることのできる施設があり、将来の話でもあるが、堺市でもそのような施設があれば考える。また、保険適用にならないため、1回数百万円かかることから、将来保険適用になればと考えている。 ○大阪府下の市単独では初めての事業である三次救急が行える新病院が平成26年度中にできるなど、堺市はその分野にも力を入れている。
8. 大阪女子大学跡地について	○百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録をめざすのであれば、女子大跡地に集客できるような公共施設を建設することはできなかったのか【中区】	○女子大の跡地については、半分は住宅になっているが、残り半分の堺市が買い取った土地についてはガイダンス施設をつくる計画を進めており、大仙公園と連携した形で活用していきたいと考えている。
9. 魅力あるまちづくりについて	○堺は昔から歴史はあるが、京都や大阪に人が流れてしまっており、市として総合的に人が集まるような、例えば自転車道をつくるなど堺を魅力あるまちにしなければ、やがて堺に住みたいと思う人が減っていくのではないかと。	○堺に観光で来られる方は増えており、堺に魅力がないのではなく、魅力をうまく発信できていないのではないかと議会では考え、種々の提案を当局に対し行っている。84万都市としてこれからも持続的に発展していくため

市民からの意見・要望		議員回答・意見
項 目	内 容	
	人口を増加させて単ににぎわうだけではなく、客観的に、もっと堺独自の、世界で特異な存在の観光都市にしたい【中区】	には、堺のあらゆるリソース、持っている力を最大限に発揮できるように我々も鋭意努力していきたいと考えおり、もう少し形が見えた段階で市民の皆様を示すことができるのではないかな。 ○観光客が増えていると言っても大きな目玉になるようなものがなく、当局も非常に苦労しているところである。議員においても、さまざまな会議の度に必ずこの問題は議題となり、議論しているので、将来良い方向にいくようがんばっていきたい。
10. 領海・領域について	○東アジア周辺の領海・領域を巡っての紛争について、毎日、新聞報道されており、私たちは不安の中にいるが、堺市議会の統一見解として、どういう意見書を出されたのか【堺区】	—
11. いじめ対策について	○いじめは不登校につながっていくと思うが、堺市の小・中学校における不登校児童数は。また、具体的な対策はあるのか【堺区】	○大津市での事件を受け、議会でもさまざまな議論を行ってきた。文科省から警察と学校との対応をとるように通達があったが、本市はこの通達以前からこのような対応をとっており、当局としては数字上効果が出ているとの見解である。しかし、その数字自体が減少傾向であることが良いことなのかどうかの妥当性はなかなか難しいところであるため、重ねて要望をしたところである。また、ネットによるいじめの対応は、本市では先進的に取り組んでおり、これについては効果が出ているようである。加えて、我が会派では、例えば学校等で運用上は可能である加害生徒に対する出席停止などの対応について、全国的にもなかなか対応していないが、これからは運用上強くやっていただくように要望したところである。
12. 空き地の活用について	○堺市として手付かずのまま10年以上放置されている空き地が校区にはあるが、校区で有効に使わせてもらえないのか。衛生面からも土地活用の面からも市はこのまま放置しておいてよいのか【堺区】	○市の財産を放置したりするのは、市民にとって損失であるため、議会からもこれらの活用についてはいろいろと要望している。現在、市では堺市財産活用指針を作成し、土地・遊休地の売却等を進め成果は出ているが、すべて

市民からの意見・要望		議員回答・意見
項 目	内 容	
		が整理されているわけではないため、どのような空き地があるのかということも市民の皆様に情報として提供し、この土地であれば借りたいという提案もいただきながら、今後も指針に基づいた財産活用を進めていきたい。また、市の財産である空き地でも、いつでも皆様にお貸しできるという一般財産、ある目的にしか使えないという目的を持った財産などがあり、その土地がどのような土地かわからないため、その整理も含めて堺区選出議員とよく情報交換していただき、財産の活用ができればと考える。 ○広報さかいにおいて、市有地を入札により売却・貸し付けするという形で募集をするなどしており、質問の中にもあったが、地域で貸してほしいという意見も多くあると思うが、いろんな事情もあるため、そういうことを含めて相談していただきたいと思う。
13. 議会報告会について	○議会報告会に参加するにあたり、住所の記入が不要であることに驚いた。従来、議会を傍聴する際には住所・氏名の記入が必要であったが、今後もこのような形ですめるのか 【美原区】 ○今回、このような議会報告会を開催し、堺市議会も少しずつ開かれた議会をめざしていると感じることができ、今後もこのような機会を市民に与えてほしい。このような変化の激しい時代には4年に1度の選挙だけでは不十分であり、議会報告会を継続して開催し、市民の声を取り入れてほしい 【北区】	○参加者に区と名前の記入のみ求めたのは、議会報告会を本庁の本会議場で開催するにあたり、各区からどの程度の方がお越しになるのか調査し、今後の報告会のあり方を検討するためである。
14. 議会に臨む議員の姿勢について	○傍聴席から議員の様子がよく見えるが、今回、議員席に座り、議員席からは傍聴席があまり気にならないようになっていたことがわかった。傍聴者には、携帯電話の使用等について注意しているが、議員は携帯電話を触っていたり、何度も離席したり、居眠りを	○議会に臨む際の議員の姿勢については、議員のモラルの問題である。これは、議会基本条例にもしっかりと盛り込んでいきたい。

市民からの意見・要望		議員回答・意見
項 目	内 容	
	していたりするが、議会に臨む際の議員の姿勢について、どのようにお考えなのか【美原区】	
15. 国民健康保険料等について	○国民健康保険事業特別会計について黒字であるとの報告があったが、その黒字分を市民に平等に還元しているかを議員にはチェックをしていただきたい。また、担当部局が安易に他市の事例を参考にし、保険料を納めなければ健康保険証を取り上げるなど、保険料の取り立てが非常に厳しいと聞いている。こういった実情において、時代の変化とともに安定した収入の確保が難しくなっており、前年度比で収入が大幅に下がった市民にとっては非常に厳しいなど、国民健康保険や介護保険などの保険料の査定について見直しをお願いしたい【北区】	○平成23年度国民健康保険事業特別会計は、収納率等が非常に向上したこともあり、3.1億円の黒字となったため、累積赤字もクリアできた。今後どのようにしていくかについては、次の市議会定例会より前に国民健康保険運営協議会が開催されるので、市民の皆様のご意見も聞きながら検討していきたい。また、前年度と比較して収入が激減した場合には、そういった事態に対応するための制度があるので、まず窓口にてご相談いただきたい。
16. 地域の問題などについて	○周辺の住宅も含めて多発しているのが痴漢の問題であり、自治会や老人会などで苦勞しながらパトロールもしているが、手の届かない部分に関して対応していただきたい。次に、霞ヶ丘町の交番について、ほぼ無人であり、人がいる場合でも指導員がいることが多いので見直しをお願いしたい。次に、泉北1号線から緑ヶ丘南町・中町へ入る道は22年前からある一方通行の道があり、非常に交通量が多く混雑しているので、解決していただきたい【堺区】 ○西区築港新町の勤務先まで車で通勤しているが、大型車が通ることもあり、道路の白線がほとんどない状況である。また、勤務先周辺には街灯がなく、治安上問題である。機会があれば実地調査を行い、早期に設置していただきたい【南区】	○特に地域に関することであり複雑であることから、堺区選出議員等で後日改めてお話をお聞かせいただいたうえで、対応させていただきたい。 ○周辺企業の従業員からも同じように、交通量が多く出勤時大変混雑する、また大型車が多いため道路が非常に傷むというような要望を受けている。安全確保のためにできるだけ早目に道路の使用状況を確認し、対応してもらうように常々お願いしているが、道路の傷みは非常に激しいようであり、気付いた時にご連絡をいただければ、しっかりと担当部局の方に意見を申しあげていく。また、街灯が少ないことについても、でき

市民からの意見・要望		議員回答・意見
項 目	内 容	
		るだけ整備するようお願いをしたい。
17. 議員報酬について	○議員は退職金や年金がなく、また他の政令市と比べ、ずば抜けて高いということではないが、市民感情、世間の感覚でいくと議員報酬はかなり高く、2割は削減できるのではないかと【東区】	○議員報酬・定数の問題は、現在、議会力向上会議の一つの大きなテーマであり、各会派・議員の考えをまとめること、また、資料収集を行うなど精査しているところである。議員の身分に関する部分であるため、今日・明日というわけにはいかないが、そう遠くない時期にオープンにできるのではないかと。
18. 議会の広報活動について	○議員は普段、どのような活動をしているのかという声をよく聞く。この議会報告会で初めて懇切丁寧な説明をしていただいたが、今後とも、普段から地元に出向いて、広報活動をしていただくようお願いしたい【東区】	○議会力向上会議の中で、議会報告会を市民の皆様はどういう形で広げていくかということをしつかりと議論している。
19. 子育て支援策について	○堺市は子育て支援をがんばっており、各区にいろいろな子育て支援の場所があるが、休日や夜間はやっていないことから、父子家庭やひとり親家庭はそういう場が利用できないため、日曜日も開放できないかと【南区】	○保育所に預けている方は保育士さんといろいろな相談ができ、同じ仲間と交流もできるが、在宅の方はそのような機会がないため、このような場を設けて育児不安や育児ノイローゼにならないように一生懸命サービスに取り組んでいる。ご意見をいただいたように、働いている方にとっても交流ができるような形で進められるように市議会としても取り組んでいきたい。